

1日自治大学校について

- 1 目的 地方公共団体等の要請により、自治大学校の著名な外部講師、校長又は副校長及び内部教官等を派遣し、要請団体その他の関係団体の職員研修の一環として、行政運営に必要な幅広い視野と見識を養成するとともに、自治大学校の研修内容等の周知と理解を図ることを目的とします。
- 2 主催・後援 地方公共団体、ブロック・都道府県・郡の市長会・町村会、都道府縣市町村振興協会等の主催とし、自治大学校の共催を原則としますが、必要により相談に応じます。
- 3 対象 地方公共団体の職員等としますが、特に、都道府県職員や市町村職員を通じて、できるだけ幅広い範囲の多数の職員等の参加が望まれます。
- 4 日時 原則、半日から1日程度としますが、必要により相談に応じます。
- 5 会場 要請団体の指定する場所で行います。
- 6 講演内容及び講師 自治大学校の著名な外部講師、校長又は副校長及び内部教官。
- 7 役割分担等 まず、要請団体の要望に応じて、自治大学校において派遣する講師、教職員を決定します。その後の企画、講師や教職員の演題確認、日程、資料等の連絡調整、当日の進行、旅費等の支給等は、すべて要請団体において行うこととします。
- 8 評価 要請団体は、一日自治大学校に関する参加者アンケートを実施し、終了後速やかに集計し、その結果を自治大学校にも提供していただくこととします。
- 9 その他 基本的に講師及び教職員の旅費並びに外部講師に対する謝金（自治大学校の教職員については不要）が必要となりますが、様々な対応が考えられますので、遠慮なくご相談ください。